

アフターサービスと保証

■アフターサービスを依頼されるときは

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のこと
をお知らせください。

- ①形名：HS-P3 ②故障状態：できるだけ詳しく
- ③道順：付近の目印も

■転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受
けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

■保証について

●この商品は保証書付きです。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします
から、記載内容をご確認いただき、大切に保存してくださ
い。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、
保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談くだ さい。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望
により有料修理いたします。

当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販
売店に供給します。

■部品の保有期間について

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年
です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品
です。

■アフターサービスなどでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場
合は、お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙、「ご相談窓口
一覧表」）のご相談窓口にお問い合わせください。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮（おみやがり）を十分にいたしましょう。
ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすい
ものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。
窓を締めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

お客様メモ：サービスを依頼される時、お役にたちます。

購入店名： _____ 電話 _____

ご購入年月日： 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

—メモ—

◎株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
TEL(03)3502-2111

4(光)

HI-FI COMPONENT

スピーカーシステム

形名

HS-P3

取扱説明書

このたびはLo-Dスピーカーシステムをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みになった後は
保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

安全上のご注意（本機を正しく安全にご使用いただくために）必ずお読みください。

＜ご使用前に＞

■絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危
害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定
される内容を示しています。

 **注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。





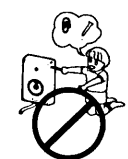



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと）
が描かれています。

警告

| ■万一異常が発生したら | ■ご使用になる場所について |
|---|--|
| <p>●万一、煙が出たり、変なにおいや音がするなどの異常が発生 したら、すぐに接続しているアンプの電源を切り、必ず電源 プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると 火災・感電の原因となります。</p> <p>煙が出なくなるのを 確認して販売店に修 理をご依頼ください。</p>  | <p>●本機を壁に取り付けるときは、壁が十分 な強度（厚さ9mmの合板相当以上）で あることをご確認ください。 十分な強度を持たない壁（9mm未満の 合板壁や、土壁・塗壁等のもろい壁な ど）に取り付けると、本機が落下し、け がの原因となります。</p>  |
| <p>●万一、本機を落としたり破損した場合は、 接続しているアンプの電源スイッチ を切り、販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災、感電の原因と なります。</p>  | <p>●天井や傾斜した壁には絶対に取り付けな いください。本機が落下し、けがの原 因となります。</p>  |
| <p>■異物を入れないでください</p> <p>●本機のパスレフダクトから燃えやすいも のや金属等の異物、水などを入れないで ください。故障、火災の原因となります。 万一、本機の内部に異物が入ったときは、 接続しているアンプの電源スイッチを 切って販売店にご連絡ください。</p>  | <p>●水しぶきがかかったり、強い湿気を帯び たりする機会が多い壁（浴室の壁、結露 する壁など）には絶対に取り付けないで ください。ネジが抜けて本機が落下し、 けがの原因となります。</p>  |

LO-D

警告

■ 雨水、湿気に注意

●本機は屋内専用です。屋外ではご使用にならないでください。雨やほこり等によって感電や火災の原因となります。



水ぬれ禁止

■ 分解したり、改造しないでください

●本機を分解したり、改造しないでください。火災、感電の原因となります。

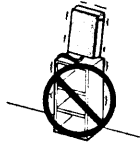


分解禁止

注意

■ ご使用になる場所について

●本機を不安定な台の上に設置したり、壁や家具などに立てかけて使用しないでください。本機の落下・転倒によりけがの原因となることがあります。



●調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●本機を直射日光の当たる自動車内など、異常に高温になるところに放置しないでください。火災の原因となることがあります。



■ 音量について

●本機をアンプに接続するときは、アンプの音量(ボリューム)を最小にし、電源を切ってから行ってください。音量(ボリューム)をしぼっていないと、急に大きな音が出て聴力を損ねることがあります。



●長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。本機が加熱して火災の原因となることがあります。



■ 使用前の注意

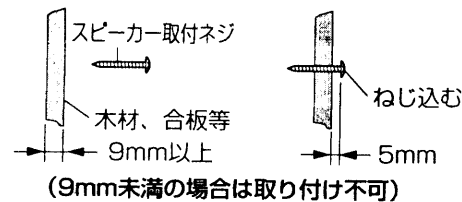
●本機を使用する前に、接続する各機器の取扱説明書をよく読み、その指示にしたがってください。誤った操作をすると、火災・感電の原因となることがあります。



ご使用方法

壁への設置方法

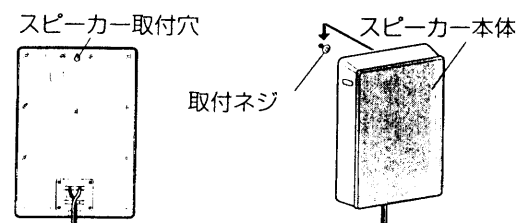
1. 垂直の丈夫な壁(右記の「本機を設置できない壁について」、「石膏ボードに取り付けるときは」をお読みください。)に付属のスピーカー取付ネジを約5mm残してねじ込みます。



(9mm未満の場合は取り付け不可)

2. 先に本機にスピーカーコードを接続し、裏面中央上部のスピーカー取付穴を利用して、手順1で取り付けしたネジに掛けます。

●スピーカーコードの接続方法は「アンプとの接続」をご覧ください。



本機を設置できない壁について

本機を壁に取り付けるときは、壁が十分な強度を持っていることをご確認ください。十分な強度を持っていない壁に取り付けると、本機が落下し、けがの原因となり大変危険ですので、絶対に取り付けしないでください。

強度が十分でない壁の例

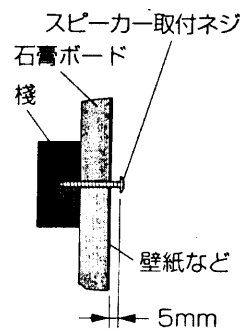
- 薄い合板の壁 (厚さ9mm未満)
- 土壁、塗壁などのもろい壁 など

また、傾斜した壁や天井も落下のおそれがありますので、取り付けしないでください。

石膏ボードに取り付けるときは

石膏ボードの壁に取り付けるときは、ネジをねじ込む前に石膏ボードの裏側の棧をさがし、必ず棧にネジをねじ込むようにしてください。

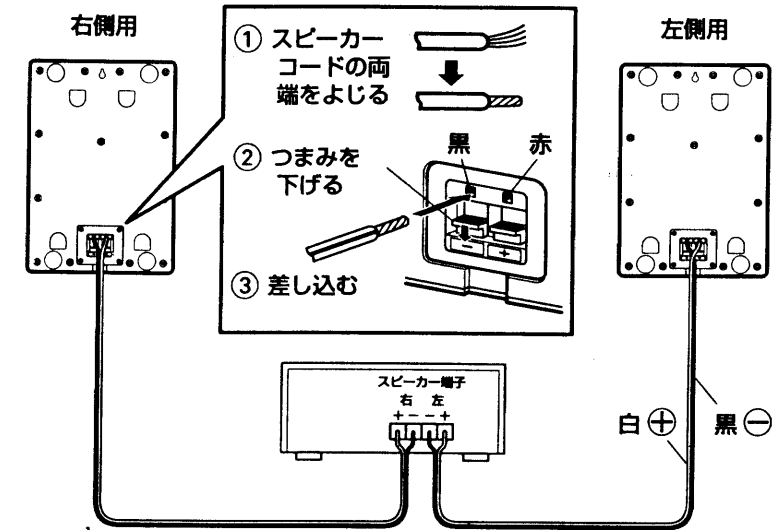
石膏ボードそのものにはまったくネジがききませんので、棧のないところに取り付けると、本機が落下して大変危険です。棧のないところには絶対に取り付けしないでください。



アンプとの接続

付属のスピーカーコードを使用し、極性 (+、-) や左右 (L、R) を間違えないように注意して接続してください。左右の極性が合っていないとき (一方のみ +、- が間違っているとき) には、位相の関係で性能が発揮されないだけでなく、ステレオ感もそこなわれますので、注意してください。

●本機のインピーダンスは6Ωです。ご使用になるアンプの取扱説明書をよくご覧になり、正しく接続してください。



ご注意

- 本機の瞬間最大入力100W(音楽信号ピーク)です。音楽信号におけるごく短時間の100Wには十分耐えますが、100Wの入力がひんぱんに加わりますとスピーカーが破損することがあります。アンプの音量調節・音質調節のつまみ位置には十分注意して、音が歪まない範囲でお使いください。
- BSチューナー、FMチューナー離調時の大きなノイズやテープデッキの早送りによる大出力の高調波成分を含んだ信号、あるいは電気楽器などによる連続的な高い周波数成分の音などを連続して加えると、スピーカーが破損することがありますので注意してください。

■ 入出力用のピンコードやスピーカーコードなどの接続替えを行うときは、必ずアンプの音量をしぼり、電源スイッチを切ってください。

■ 本機をふくときは、薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った柔らかい布でふいてください。ベンジンやシンナー、アルコール等の有機溶剤はご使用にならないでください。

■ 本機をカラーテレビの近くに置くと色ずれを生じることがありますので注意してください。また、録音済みテープや磁気カード、時計などを本機に近づけないでください。

仕様

仕様、特性およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

形 式: 2ウェイ2スピーカー
 エンクロージャー形式: パスレフ方式
 使用スピーカー: ウーファー 12cmコーン形
 : トイーター 1.1cmドーム形
 再生周波数帯域: 100~20,000Hz
 インピーダンス: 6Ω
 定格入力: 30W (EIAJ)
 最大入力: 50W (EIAJ)
 瞬間最大入力: 100W (音楽信号ピーク)

出力音圧レベル: 87dB (1W・1m)
 外形寸法: 幅 21.0×高さ 29.7×奥行 5.2cm
 質量: 1.5kg (1本)
 付属品: スピーカーコード 2本
 : スピーカー取付ネジ 2本